



クラブの展望

志水麗権

ご周知のとおり、今年度よりU-12のチーム活動をすすめて参りました。メンバーは、急な環境の変化にも少しずつ順応し、現在、サッカーの魅力を実感している最中です！

この一年、監督として指揮を執らせてもらい、率直に存じることが、「欲を言えば・・・」という思いです。

例えば、サッカーの能力向上はもちろんのこと、〈指導者・選手・保護者〉三者間の信頼関係による子どもたちの健全育成、他チームとのコミュニケーションなど、サッカー人生はもっと充実したモノにできることを僕は知っています。良くも悪くも、〈小さな積み重ねの大切さ〉を改めて痛感いたしました。また、この一年は、六年間の少年サッカーの縮図のように感じています。

さて、来年度より、ジュニアユース(中学生)のチーム活動がスタートします。中学三年間というのはあつという間です。大人への第一歩となり、その中学校生活に慣れるのに半年。受験で一年。サッカーに没入できるのは、僅か一年半程度だと考えています。

ですから、じっくり技術を磨き上げる時間があるのは、ジュニア(小学生)年代に他ありません。身体の成長などを加味すれば、この世代の時間は非常に貴重なものです。是非、選手みんなには、今一度、時間の大切さを考えてもらい、自分の思いが実るような、サッカー人生を送ってほしいと願います。

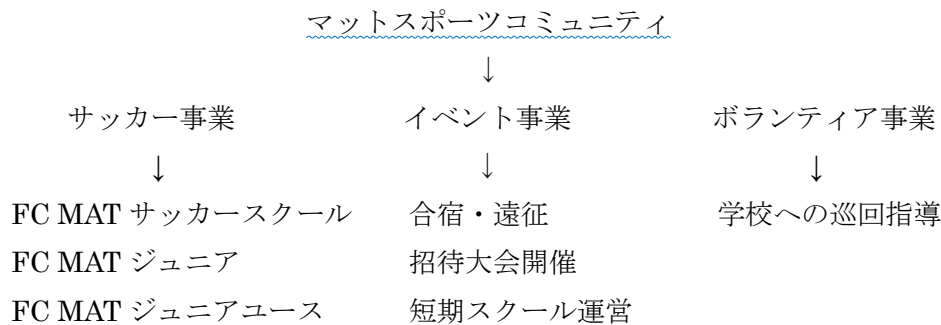
「個人技はなかまのために」「戦術は個人技のために」という基本を胸に、今後も頑張っていきます。

【ごあいさつ】

2015年度より、Football Club MATは、「特定非営利活動法人(NPO法人) マットスポーツコミュニティー」として、再スタートすることになります。

2012年に「Football Club MAT (任意団体)」として発足し、この間の皆様のご支援、ご協力に心から感謝し、お礼申し上げます。

【組織概要】



【NPO 法人設立にあたって】

青少年の育成はもちろん、団体の組織化、招待大会等の運営、長期休暇を利用したイベントの充実、巡回指導をはじめ様々な社会貢献活動など、サッカーの普及や振興を通して健全な地域づくりという、公益推進に寄与すべき役割と責任を全うしていきます。これらへの対応には事業の質の向上、長期的・計画的な視野、組織の整備(情報の公開)、対外的信用力(行政との連携)、財務的基盤(助成金の活用)の安定が必要であり、それには法人化をして活動することが最適であるとの結論に達しました。

今後とも、皆様方におかれましては、新生「NPO 法人 マットスポーツコミュニティー」へのご支援、ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

簡単ではございますが、NPO 法人設立にあたってのご挨拶とさせていただきます。